関西創生のための高速道路ネットワークの早期整備に関する要望

2026年10月

関西高速道路ネットワーク推進協議会

関西経済連合会
大阪商工会議所
神戸商工会議所
奈良商工会議所
関西経済同友会
大阪府
兵庫県
奈良県
大阪市
神戸市

関西は、古くからアジアのゲートウェイとして、日本と海外の窓口の役割を果たしてきました。その一方で、日本の三大都市圏の中では、大阪湾岸道路西伸部及び淀川左岸線延伸部等近年事業着手されたばかりの路線が多く、完成までに相当な時間を要し、首都圏及び中部圏と比べて環状ネットワークの整備が遅れています。

関西のヒト・モノの円滑な移動を阻害している阪神間や大阪都心部等における慢性的な渋滞を解消し、国際コンテナ戦略港湾「阪神港」の物流機能強化、関西三空港へのアクセス改善、国内投資拡大や生産性向上、広域周遊観光の振興を図るとともに、大規模災害等に備えた強靱な国土づくりを引き続き着実に進めていくため、2025 年大阪・関西万博後のさらなる関西の経済成長と国際競争力の強化、強い地域経済の構築につながる環状ネットワークを早急に整備することが必要不可欠です。

また、加速度的に老朽化が進む既存の高速道路ネットワークについてもその機能を確保するため着実に更新していくとともに、更新の際の代替道路として環状ネットワークを十二分に活用していくことが必要です。

長年の課題である環状道路ミッシングリンクの解消に向けて、引き続き、地元の理解や協力を得ながら事業が円滑に進むよう、関西の経済界及び自治体の官民が一体となって取り組みますので、下記の事項について、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

記

１．関西圏の環状ネットワーク形成に必要である下記路線について、早期整備や予算確保を図ること。

大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄）	：国直轄道路・港湾事業の予算確保
淀川左岸線延伸部	：国直轄道路事業の予算確保
淀川左岸線（２期）	：街路事業の予算確保
名神湾岸連絡線	：国直轄道路事業の予算確保
大和北道路・大和御所道路	：国直轄道路事業の予算確保
神戸西バイパス	：国直轄道路事業の予算確保

２．有料道路事業について、新名神高速道路の早期全線開通や、2023 年に改正された道路整備特別措置法を踏まえて、将来にわたる高速道路の機能維持、新名神高速道路の６車線化等の機能強化に資する、高速道路の更新・進化に関する事業を引き続き進めること。

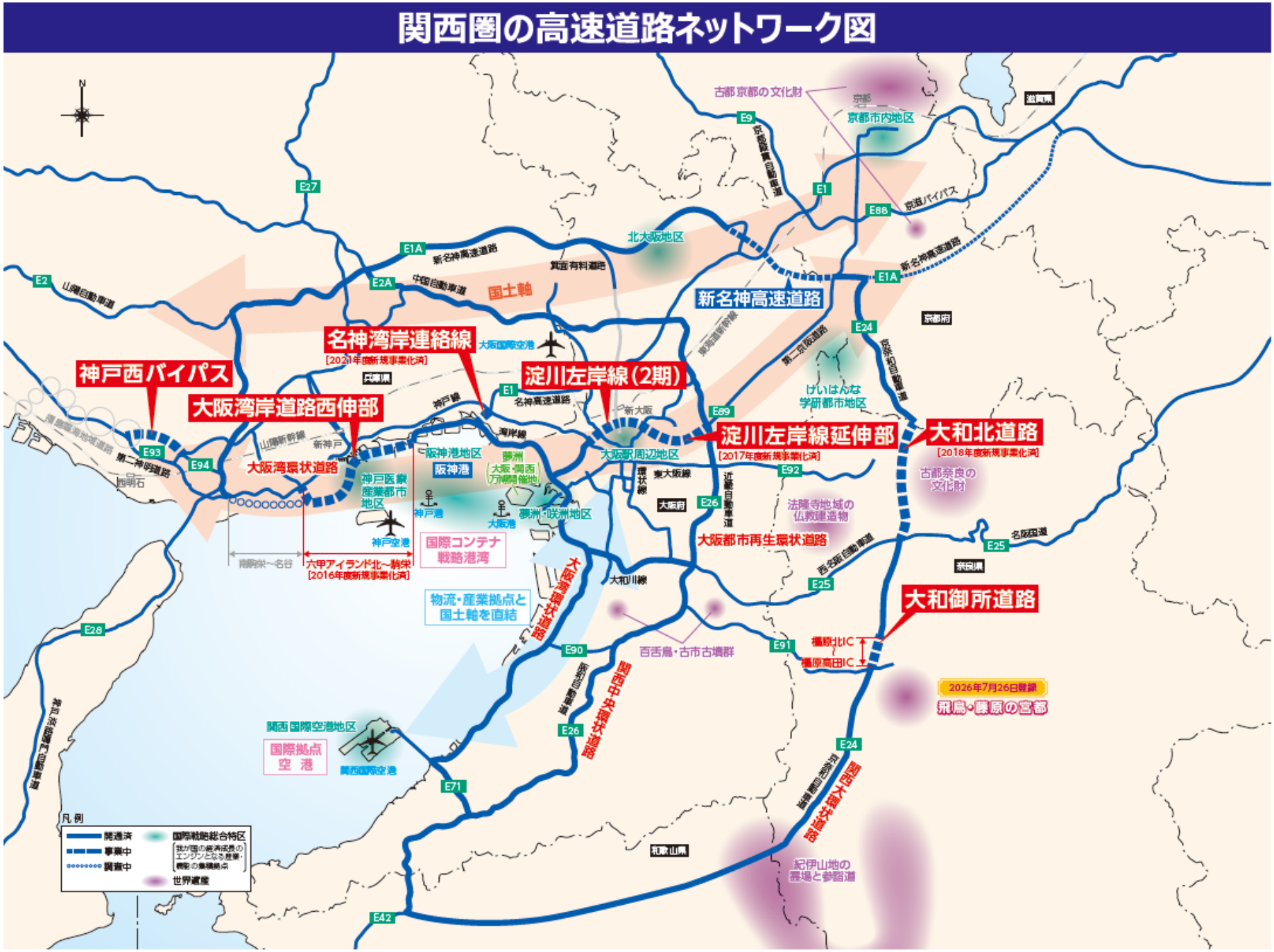
３．2025 年に閣議決定された第１次国土強靱化実施中期計画に基づき、災害に強い道路ネットワークの構築等を計画的に進めることができるよう、危機管理投資による強い経済の実現の観点も踏まえ、今後の資材価格・人件費高騰等の影響を適切に反映した必要な予算・財源を通常予算とは別枠での確保を図ること。

2026 年 10 月 26 日

関西高速道路ネットワーク推進協議会

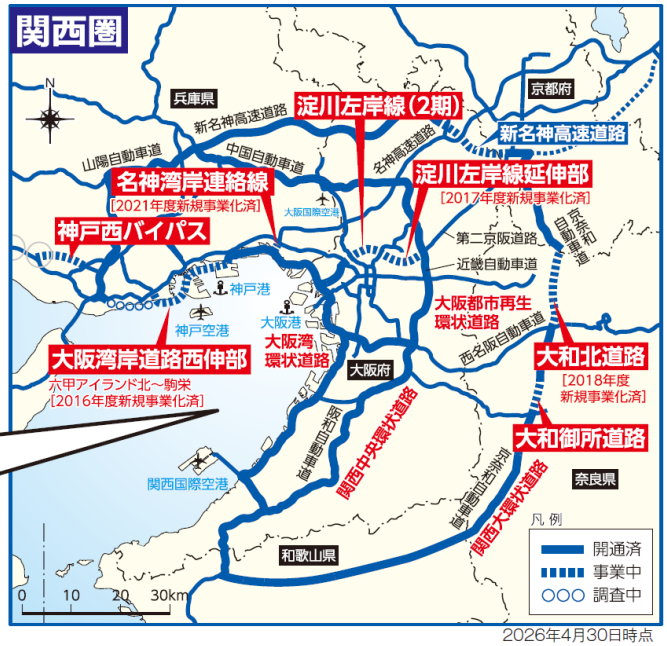
関西経済連合会会長	松本　正義
大阪商工会議所会頭	鳥井　信吾
神戸商工会議所会頭	川崎　博也
奈良商工会議所会頭	橋本　隆史
関西経済同友会代表幹事	三笠　裕司
同	長谷川　一明
大阪府知事	吉村　洋文
兵庫県知事	齋藤　元彦
奈良県知事	山下　真
大阪市長	横山　英幸
神戸市長	久元　喜造

関西圏の高速道路ネットワーク図



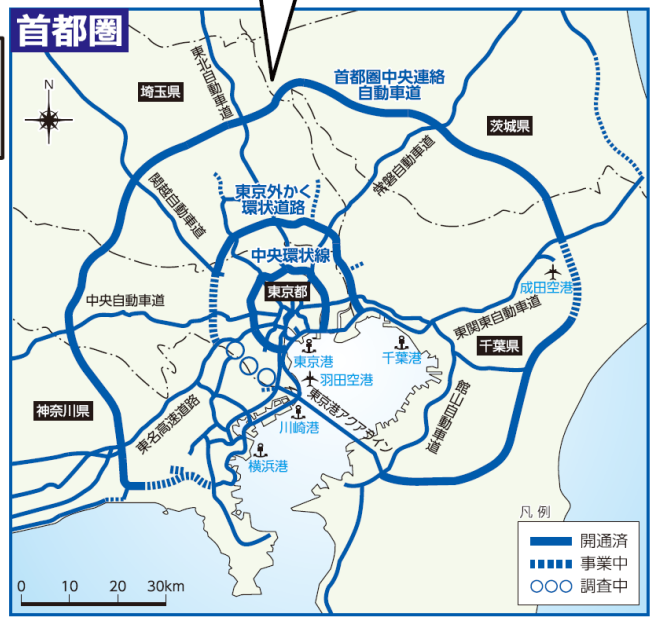
（参考）関西圏・首都圏・中部圏の環状ネットワークの整備状況

事業化して間もない路線が多く
環状ネットワーク完成には
相当な時間が必要！



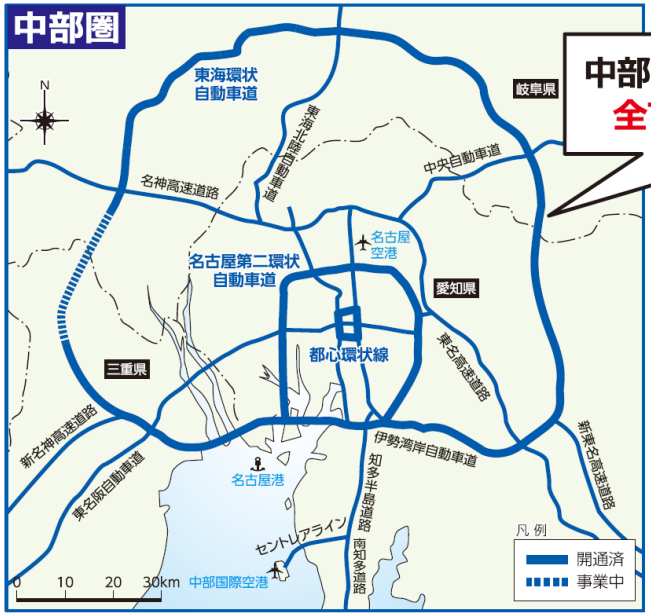
2026年4月30日時点

東京2020
オリンピック・パラリンピック
開催などにより
早期から整備が進められてきた



2026年4月30日時点

中部圏の環状ネットワークは
全て事業着手されている



2026年4月30日時点